

作成日 2025 年 4 月 23 日

課題名：甲状腺濾胞性腫瘍症例におけるモノヨードチロシン（MIT）およびジヨードチロシン（DIT）測定の有用性の可否検討（多機関共同研究）

1．研究の対象

本研究の倫理申請承認後に当院総合臨床部を受診し、濾胞性腫瘍と診断され、手術を予定している患者さん。

この研究に参加される患者さんには別途文書で説明して同意を得ています。今回研究期間を延長し、この研究に参加する研究者の変更がありましたので、そのお知らせを致します。

研究期間は、前回の申請では 2025 年（令和 7 年）3 月 31 日まででしたが、3 年間延長して 2028 年（令和 10 年）3 月 31 日までに変更しました。研究代表者を田中祐司から大野洋介に変更しました。

2．研究期間

研究は 2028 年（令和 10 年）3 月 31 日まで行います。

3．試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

すでに承認されて研究中です。

4．研究目的

甲状腺に発生する癌の一つに「濾胞癌」というものがあります。濾胞癌は良性腫瘍である「濾胞腺腫」との区別が非常に難しく、手術で切除した腫瘍を調べるしか良悪を判断する方法がありません。

濾胞癌を血液検査で判断する方法としては、サイログロブリン（Tg）という物質が用いられていますが、精度があまり高くありません。このため、Tg や手術に代わる濾胞性腫瘍（濾胞癌と濾胞腺腫をまとめた呼び方）の新しい診断方法の開発が必要と考えていました。

今回着目したのは、甲状腺ホルモンが合成される際の代謝産物であるモノヨードチロシン（MIT）とジヨードチロシン（DIT）で、これらは Tg に多く結合している物質です。そこで獨協医科大学埼玉医療センターと日本医科大学病院の協力のもと、臨床研究を企画しました。

5．研究方法

研究は、Tg などを測定する際に採取した保存血清で検査を行う事が可能ですので、研究の参加に御同意いただける患者さんに実施していただく事は特にありません。残余血清から MIT、DIT を測定します。

6．研究に用いる試料・情報の種類

試料：血清

情報：年齢、性別、病名、使用中の薬剤、血清検体の甲状腺刺激ホルモン（TSH）・Tg・抗サイログロブリン抗体（TgAb）・MIT・DIT の濃度。

7．外部への試料・情報の提供

共同研究機関からのデータ提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。委託業者への試料送付は、業者が直接回収し、試料提供では個人情報をもとには個人を特定できない加工した情報として提供します。

試料・情報の利用については、研究用の ID 番号を作成し、直ぐには個人を特定できないように加工したもの（仮名加工情報）を作成します。作成時の情報については研究責任者又は指名された者が厳重に管理します。また、加工後の情報についても、この研究に参加する研究者のみで利用します。

防衛医科大学校においては、復元するための情報（対照表）は、当施設の大野洋介が保管・管理します。日本医科大学付属病院においては、復元するための情報（対照表）は、杉谷巖が保管・管理します。

8．研究組織

防衛医科大学校病院 総合臨床部 大野 洋介（研究代表者）

獨協医科大学埼玉医療センター 糖尿病内分泌・血液内科 橋本 貢士

日本医科大学付属病院 内分泌外科 杉谷 巖

9．研究費・利益相反（企業等との利害関係）について

研究の資金源は総合臨床部の講座研究費、防衛医学振興会費及び日本医科大学付属病院内分泌外科の医局研究費です。また、この研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利害関係については、現在のところありません。

10．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ご了承いただけない場合、得られた試料・情報は全て破棄します。ただし、ご了承いただけない旨の意思表示があった時点で既に研究成果が公表されていた場合など、データから除けない場合もあります。研究への利用を拒否することを決められた場合、下記の連絡先までお申出ください。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：日本医科大学付属病院内分泌外科 杉谷 巖
住所：〒113-8603 東京都文京区千駄木一丁目 1-5
連絡先：03-3822-2131（代表）
メールアドレス：isugitani@nms.ac.jp

当院の研究責任者：日本医科大学付属病院内分泌外科 杉谷 巖

研究代表者：（防衛医科大学校における研究責任者）
防衛医科大学校病院 総合臨床部 大野 洋介